

第5回 i-Construction実技講習会

神奈川県を対象としたi-Constructionに関する実技講習会を建設技術展示館で開催しました。

当日は、技術系職員26名の方々が参加されました。午前中は、主に座学によるi-Constructionを推進するうえで必要となる要素技術に関する知識を習得して頂き、午後は、実技・実演を中心としたプログラムによる講習となりました。

- 1 講習月日： 平成28年11月22日（火） 10:00～16:00
- 2 場 所： 国土交通省関東地方整備局 関東技術事務所 建設技術展示館
- 3 受講者： 神奈川県 技術系職員 計26名
- 4 協力団体： 株式会社ジェノバ、株式会社トプコンソキアポジショニングシステム
西尾レントオール株式会社、福井コンピュータ株式会社



建設技術展示館



参加状況

午前中の座学



主催者代表挨拶



衛星測位と平面直角座標系の概要



マシンコントロール・マシンガイダンスの概要



T S 出来形管理及び3次元出来形管理の概要

午後の実技・実演

3Dレーザースキャナ計測(座学)



3Dレーザースキャナ計測の説明

3Dレーザースキャナ計測(実演)



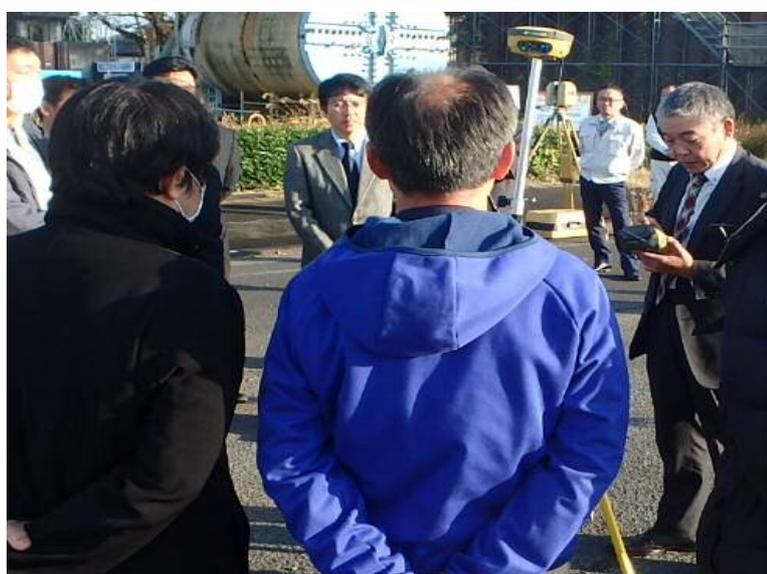
3Dレーザースキャナ実機による計測技術の説明

2次元データから3次元データ作成の講習



専用ソフトウェアを用いたデータ作成の演習状況

衛星測位技術による観測



衛星測位技術を用いた高さ計測の実技と計測精度の確認



UAVを用いた写真測量手法に関する座学



UAV本体概要説明及び実演

【受講者からの主な感想】

- i-constructionを活用した現場の見学会をしたいものです。
- 地方公共団体(市)についてはなかなかi-constructionは導入については程遠い状態ですが、使用出来るようにしたいと思います。
- 施工が効率よくなるために必要な技術だと思います。
- 1つの内容をもう少し時間をかけて説明して欲しかった。時間が短い。
- 写真からどのように点データ(x,y,z)が得られるのか学びたいと思う。

第5回 i-Construction 実技講習会

日時：平成 28 年 11 月 22 日（火）10:00～16:00

場所：関東技術事務所 建設技術展示館 シアター室

- 10:00～10:05 あいさつ (5分) (関東技術事務所 所長 鈴木 勝)
- 10:05～10:25 i-Construction について (20分) (関東地方整備局企画部 施工企画課課長補佐 一本 秀樹)
- 10:25～10:55 平面直角座標系と衛星測位の概要 (30分) (株式会社ジェノバ)
- 10:55～11:10 マシンコントロール及びマシンガイダンス概要説明 (15分) (西尾レントオール 株式会社)
- 11:10～11:20 休憩 (10分)
- 11:20～12:05 TS 出来形管理及び 3 次元出来形管理の概要説明 (45分) (福井コンピュータ株式会社)
- 12:05～13:00 休憩
- 13:00～15:40 以下の 2 グループに分かれて実習
(西尾レントオール(株)、福井コンピュータ(株)、(株)トプコンソキアポジショニングジャパン、(株)ジェノバ)

時間	Aグループ		Bグループ
13:00 ～ 14:15 75分	【座学】 ●3Dレーザースキャナ測定の説明(15分) ●3次元出来形管理 ・UAV空中写真測定の説明(15分) ●2次元データから3次元データ作成(45分) ・2次元データと3次元データとは ・3次元設計データの作成方法 ・3次元計測データの処理方法 ・3次元設計データの評価方法	13:00 ～ 14:10 70分	【実演】 ●UAVの本体を使った実演(30分) ・実機概要説明等 ・実機のデモフライト ・実機に触れながら説明 ●3Dレーザースキャナ測定の実演(15分) 【実技】 ●衛星測位技術による観測(25分)
14:15～14:25 休憩(10分)		14:10～14:25 休憩(15分)	
14:25 ～ 15:35 70分	【実演】 ●UAVの本体を使った実演(30分) ・実機概要説明等 ・実機のデモフライト ・実機に触れながら説明 ●3Dレーザースキャナ測定の実演(15分) 【実技】 ●衛星測位技術による観測(25分)	14:25 ～ 15:40 75分	【座学】 ●3Dレーザースキャナ測定の説明(15分) ●3次元出来形管理 ・UAV空中写真測定の説明(15分) ●2次元データから3次元データ作成の講習 ・2次元データと3次元データとは(15分) ・3次元設計データの作成方法(15分) ・3次元計測データの処理方法(15分) ・3次元設計データの評価方法(15分)

15:40～16:00 全体を通した質疑応答